

令和8年2月八幡平市定例記者会見

日 時：令和8年2月3日(火) 午前11時～
場 所：八幡平市役所 大会議室



1 開会

2 市長挨拶・発表項目の説明

- (1) 冬季オリンピックに派遣される市出身2選手への応援について
 - 小林陵侑選手・土屋正恵選手への応援メッセージを届けます –
- (2) 物価高騰対応重点支援地方臨時交付金を活用し事業に取り組みます
 - 市民や事業者の物価高騰に伴う負担を軽減 –
- (3) 2件の災害協定を締結します
 - 災害時の活動と被災者支援の体制を強化 –
- (4) 八幡平市教育委員会児童生徒表彰式および三行詩コンクール表彰式を開催します。
 - 本年度の市内小中学生の輝きを讃えます –
- (5) 地域おこし協力隊が活動報告会を行います
 - 1年の活動の報告と今後の取り組みを発表 –
- (6) 「博物館でひなまつり」展を開催します
 - 記録に残る市内のお祝い行事を紹介 –

3 質疑応答

4 その他 (情報提供1件)

5 閉会

※ 次回の記者会見

日時：令和8年2月10日(火) 10時00分から
場所：八幡平市役所3F 大会議室
内容：当初予算案の概要



プレスリリース

ミラノ・コルティナ 2026

冬季オリンピックに派遣される市出身2選手への応援について

小林陵侑選手・土屋正恵選手への応援メッセージを届けます

【発表の要旨】

今月6日から22日まで、イタリア・ミラノ及びコルティナダンペッツォで開催する冬季オリンピック大会に、本市出身の小林陵侑選手と土屋正恵選手の派遣が決定しました。

本市では、次のとおり大会に向け、市民全体で選手を応援します。

なお現地は、日本との時差がマイナス8時間で、競技は日本時間の夜や夜中に始まり未明に終了するため、市民の安全面と健康面を考慮し、今回はパブリックビューイングを開設しないこととします。市民を代表し八幡平市長が現地で出張応援します。

1 出場予定選手

1) 小林陵侑 選手 (ジャンプ競技)

開催日	時間	会場
2月10日（火）	午前3時～5時	ノーマルヒル
2月11日（水・祝）	午前2時45分～5時	混合団体
2月15日（日）	午前2時45分～5時	ラージヒル
2月17日（火）	午前3時～5時	男子スーパー団体

2) 土屋正恵 選手 (クロスカントリー競技)

開催日	時間	会場
2月7日（土）	午後9時～11時頃	女子10km+10km スキーアスロン
2月12日（木）	午後9時～11時頃	女子10km フリー
2月22日（日）	午後6時～午後9時頃	女子50km クラシカル

日時は日本時間

1月23日現在、いずれの種目に出場するかは不明

【担当】

市民部文化スポーツ課

課長 東本 茂樹

電話 0195-74-2111 (内線 1140)

2 応援内容

(1) オリンピック参加選手への報奨金

ア 対象選手

- ・ 小林陵侑 選手
- ・ 土屋正恵 選手

イ 報奨金額

1人当たり 50万円

(2) 市役所本庁舎に懸垂幕の掲示

ア 代表決定後に（代表決定について掲示済み）

イ 各競技結果判明後に（結果について隨時掲示予定）

(3) 日の丸応援メッセージの寄せ書き及び関係者への手交

ア 一般市民などからの応援メッセージ（寄せ書き）

市役所本庁舎「総合案内」前に、1月28日（水）から2月6日（金）まで

小林陵侑選手、土屋正恵選手への応援メッセージ寄せ書き用として、2旗の日の丸を設置

イ 小林陵侑選手へ、柏台小児童・松尾中生徒からの応援メッセージ（寄せ書き）

- ・ 松尾中学校

2月3日（火）午前8時15分から、同校体育館で行われる全校朝会にて、
小林宏典氏（父）に手交済み。応援メッセージは、現地で掲げて応援

- ・ 柏台小学校

2月4日（水）午前8時15分から、同校体育館で行われる全校朝会にて、
同じく小林宏典氏（父）に手交。応援メッセージは、現地で掲げて応援

全校朝会について、報道機関の取材が可能です。

取材を希望される場合には、当日、入校時に、名刺を学校に提出してください。

ウ 土屋正恵選手へ、安代小生徒・安代中生徒からの応援メッセージ（寄せ書き）

- ・ 土屋選手の母校、安代小学校、安代中学校の児童生徒からの応援メッセージ（寄せ書き）についても作成しています。
応援メッセージ（寄せ書き）については、関係者が現地で掲げて応援します。

※ 安代小学校、安代中学校については、寄せ書きの引渡しセレモニーは行いません。

(4) 市長による現地応援

- ・ 応援日時 2月14日（土）18時45分～（現地時間）※現地時間は日本より時差△8時間)
(タイムスケジュール) 17時30分 男子個人 LH トライアルラウンド
18時45分 男子個人 LH 第1ラウンド
19時57分 男子個人 LH 最終ラウンド
- ・ 応援選手／種目 小林陵侑選手／ジャンプ競技ラージヒル
- ・ 市役所本庁舎総合案内前で募った日の丸応援メッセージ（寄せ書き）を携え、現地競技会場の
プレダッツォ・スキージャンプ・スタジアムで応援。
- ・ 行程（現地時間）
2月13日（金） 羽田空港出発 ミラノ・リナーテ空港 到着（泊）
同 14日（土） 移動 プレダッツォ・スキージャンプ・スタジアム着 応援（泊）
同 15日（日） ミラノ市内へ移動（泊）
同 16日（月） ミラノ・マルペンサ空港 発
同 17日（火） 羽田空港 到着

プレスリリース

物価高騰対応重点支援地方臨時交付金を活用し事業に取り組みます

市民や事業者の物価高騰に伴う負担を軽減

【発表の要旨】

市は、国の交付金を活用し、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けている生活者・事業者などを支援する事業を実施します。

1 実施事業

- ① 食料品価格高騰対策事業
 - ② 私立保育所等物価高騰緊急対策支援補助金
 - ③ 学童保育クラブ物価高騰緊急対策支援補助金
 - ④ 学童保育クラブ照明LED化事業
 - ⑤ 救急指定医療機関緊急支援補助金
 - ⑥ 社会福祉施設等物価高騰緊急対策支援補助金
 - ⑦ 八幡平市総合福祉センター照明LED化事業
 - ⑧ 安代福祉センター物価高騰対策支援事業
 - ⑨ 八幡平温泉郷給湯事業支援事業費補助金
 - ⑩ 県産酒米安定確保支援事業費補助金
 - ⑪ 中小企業物価高騰対策等支援事業
 - ⑫ 公共交通等運行事業補助金
 - ⑬ コミュニティセンター照明LED化事業
 - ⑭ 水道料金負担軽減事業
 - ⑮ 畜産飼料高騰対策緊急支援補助金
 - ⑯ 冬季特別対策助成（実施中の事業に充当）
 - ⑰ 学校給食費保護者負担軽減事業（実施中の事業に充当）
- （それぞれの内容は別紙のとおり）

2 国の交付金の限度額 381,251,000円（内食料品特別加算 90,772,000円）

3 予算措置 1月28日開催の令和8年八幡平市議会第1回臨時会において議決 (八幡平市一般会計補正予算第8号)

話題性

食料品価格高騰対策事業について、本市は、
全市民1人当たり8,000円の商品券を配布します。

【担当】

企画総務部企画財政課秘書政策係
主事 笹森孝哉
電話 0195-74-2111（内線1213）

令和7年度(国補正予算による)物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業

1 / 2

事業の名称		事業概要
1 食料品価格高騰対策事業		<p>食料品価格高騰の影響を受けている市民に対し、八幡平市内で使用できる共通商品券を配布し、市民の負担軽減を図る。</p> <p>【助成対象】 全市民 【助成内容】 1人当たり8,000円分の商品券を配布</p>
2 私立保育所等物価高騰緊急対策支援補助金		<p>物価高騰の影響を受けている市内の私立保育所等の負担軽減を図り、適切で質の高いサービスが提供されるよう支援する。</p> <p>【助成対象】 市内私立保育所等 【助成内容】 児童1人当たり4,900円×3か月分</p>
3 学童保育クラブ物価高騰緊急対策支援補助金		<p>物価高騰の影響を受けている市内の学童保育施設の負担軽減を図り、適切で質の高いサービスが提供されるよう支援する。</p> <p>【助成対象】 市内学童保育クラブ 【助成内容】 登録児童1人当たり2,400円</p>
4 学童保育クラブ照明LED化事業		<p>物価高騰の影響を受けている市内の学童保育クラブの負担軽減を図るために、照明のLED化工事を実施する。</p> <p>【助成対象】 市内学童保育クラブ 【助成内容】 照明のLED化工事</p>
5 救急指定医療機関緊急支援補助金		<p>物価高騰の影響を受けている市内の救急指定医療機関の負担軽減を図り、救急医療体制が維持されるよう支援する。</p> <p>【助成対象】 市内救急指定医療機関 【助成内容】 1施設当たり1,000万円</p>
6 社会福祉施設等物価高騰緊急対策支援補助金		<p>物価高騰の影響を受けている社会福祉施設等の負担軽減を図り、適切で質の高いサービスが安定的に提供されるよう支援する。</p> <p>【助成対象】 市内に設置されている下記に掲げる施設・事業所を運営している法人等 【助成内容】 ○介護サービス事業所等 通所系 1事業所当たり 136,000円 入所系 1床当たり 13,700円 訪問・相談系 1事業所当たり 39,000円 ○障害福祉サービス事業所等 通所系 1事業所当たり 114,000円 入所系 1床当たり 13,700円 訪問・相談系 1事業所当たり 39,000円</p>
7 八幡平市総合福祉センター照明LED化事業		<p>物価高騰の影響を受けている社会福祉協議会に対し、総合福祉センターの照明LED化工事に係る経費を補助することにより、省エネルギー化を促進し価格高騰による影響の緩和を図る。</p> <p>【助成対象】 市社会福祉協議会 【助成内容】 工事費の半額を助成</p>
8 安代福祉センター物価高騰対策支援事業		<p>物価高騰の影響を受けている安代福祉センターの指定管理者の負担軽減を図るために、物価高騰分に係る指定管理料を増額する。</p> <p>【助成対象】 指定管理者 【助成内容】 光熱費高騰分</p>
9 八幡平温泉郷給湯事業支援事業費補助金		<p>物価高騰の影響を受けている温泉宿泊事業者等が負担する温泉使用料金を助成することで、事業継続を支援する。</p> <p>【助成対象】 市内温泉宿泊事業者 【助成内容】 温泉基本料金の6か月分</p>

事業の名称		事業概要
10	県産酒米安定確保支援事業費補助金	<p>原料米価格の急騰により原料の安定確保が困難となっている市内清酒製造業者の負担軽減を図り、安定的な生産を支援する。</p> <p>【助成対象】 市内清酒製造事業者</p> <p>【助成内容】 県補助額の1／2（200万円を上限）</p>
11	中小企業物価高騰対策等支援事業	<p>物価高騰の影響を受けている市内の中小企業の負担軽減を図り、事業継続を支援する。</p> <p>【助成対象】 市内で商工業等を営む中小企業</p> <p>【助成内容】 1事業所当たり10万円</p>
12	公共交通等運行事業補助金	<p>燃料費の高騰により、市民生活を支える地域交通事業者等に大きな負担が生じている中で、燃料費高騰の影響を緩和し、安全かつ安定した運行の維持・確保が図られるよう支援する。</p> <p>【助成対象】 市内に本社又は事業所を有しているバス事業者、タクシー事業者及び運転代行事業者</p> <p>【助成内容】 ○バス事業者 バス1台当たり12万円 ○タクシー事業者及び運転代行事業者 車両1台当たり6万円</p>
13	コミュニティセンター照明LED化事業	<p>物価高騰の影響を受けている市内のコミュニティセンターの負担軽減を図るため、照明のLED化工事を実施する。</p> <p>【助成対象】 市内コミュニティセンター</p> <p>【助成内容】 照明のLED化工事</p>
14	水道料金負担軽減事業	<p>物価高騰の影響を受けている市水道使用者に対し、上水道の基本料金を減免し使用者の負担軽減を図る。</p> <p>【助成対象】 市内上水道使用者</p> <p>【助成内容】 上水道基本料金の減免（2か月分）</p>
15	畜産飼料高騰対策緊急支援補助金	<p>物価高騰の影響を受けている畜産経営体の負担軽減を図るため、配合飼料購入費の価格上昇分を支援する。</p> <p>【助成対象】 市内に住所又は所在地を有し、今後も事業を継続する意思のある経営体</p> <p>【助成内容】 乳用牛1頭当たり3,500円、繁殖牛1頭当たり2,500円 肥育牛1頭当たり4,000円、養豚1頭当たり800円 養鶏1頭当たり10円※上限設定あり</p>
16	冬季特別対策助成 (実施中の事業に充当)	<p>物価高騰の影響を受けている生活困窮世帯を対象として、冬期間の生活を支える灯油等の購入費の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【助成対象】 住民税非課税の高齢者世帯、障がい者世帯、ひとり親世帯 及び生活保護受給世帯</p> <p>【助成内容】 1世帯当たり7,000円</p>
17	学校給食費保護者負担軽減事業 (実施中の事業に充当)	<p>学校給食費の賄材料費のうち、物価高騰により保護者からの学校給食費で負担しきれない賄材料費を市が負担し、学校給食費を据え置くことで小中学校の保護者の負担軽減を図る。</p> <p>【助成対象】 市内小中学生の保護者</p> <p>【助成内容】 賄材料費高騰による給食費の増額分を支援</p>

プレスリリース

2件の災害協定を締結します

災害時の活動と被災者支援の体制を強化

【発表の要旨】

市は岩手八幡平歯科医師会（新規）、岩手県石油商業協同組合（更新）との間で、災害協定を締結（更新）します。

それぞれの協定は、災害発生時に民間事業者・団体が、人的・物的支援を円滑に行うため、事前に協力体制を取り決めるもので、災害時に必要な支援を迅速に確保し、被災者の救助や避難所生活の安定、早期復旧を目指します。

協定の新規締結

- | | |
|-----------|---------------------|
| 1 協定の相手方 | 岩手八幡平歯科医師会（会長 高嶋 勉） |
| 2 協定項目 | 災害時の歯科医療救護活動に関する協定 |
| 3 締結式開催日時 | 2月19日（木）午後4時から |
| 4 会場 | 八幡平市役所3階大会議室 |
| 5 協定の概要 | |

八幡平市地域防災計画に基づく歯科医療救護活動を行う必要性が生じたとき、歯科医師会が、歯科医師、歯科衛生士等で編成する歯科医療救護班を派遣するための協定。災害に伴い発生した歯科傷病者の応急措置や、避難所における歯科治療、衛生指導を円滑に行い、被災者の生活の安定を図ることに資するものです。

協定の更新（内容の見直し）

- | | |
|-----------|------------------------|
| 1 協定の相手方 | 岩手県石油商業協同組合（理事長 井上 成一） |
| 2 協定項目 | 災害時における応急用燃料の調達に関する協定 |
| 3 締結式開催日時 | 3月19日（木）午前11時から |
| 4 会場 | 八幡平市役所多目的ホール棟大ホール |
| 5 協定の概要 | |

東日本大震災発生前の平成20年に市と岩手県石油商業協同組合盛岡支部長代行との間で締結していた内容について、全面的に協定の内容を見直すとともに、広域災害等を踏まえ岩手県石油商業協同組合長との協定に改めるものです。

資機材等の調達は含めず、災害時における応急用燃料の調達に特化した内容となります。

【担当】

企画総務部防災安全課消防防災係
係長 畑 敏
電話 0195-74-2111（内線1261）



プレスリリース

八幡平市教育委員会児童生徒表彰式および 三行詩コンクール表彰式を開催します

本年度の市内小中学生の輝きを讃えます

【発表の要旨】

八幡平市教育委員会児童生徒表彰は、市内小中学生のうち、文化及びスポーツ活動において、優れた成績を収めた個人及び団体を八幡平市教育委員会が表彰するものです。

また、今年度で12回目を迎える三行詩コンクールは、6月10日から9月30日までの募集期間に1,213の作品が寄せられ、この中から46の入賞作品を決定しました。

1 日時 令和8年2月24日(火) 午後4時～4時30分

2 場所 八幡平市役所3階大会議室

3 内容 1) 八幡平市教育委員会児童生徒表彰（主催：八幡平市教育委員会）

表彰対象：当該年度に文化およびスポーツ活動において優秀な成績を収めた児童生徒の個人または団体

今年度の対象者 スポーツ部門：個人 9名

団体 1団体

文化部門：個人 1名

2) 三行詩コンクール（主催：八幡平市教育委員会）

応募対象：八幡平市の小学生、中学生、高校生、市民一般

応募内容：三行程度の短文（必ずしも三行と限定するものではない）で表現した、地域の生活の中で気づいたこと、感じたこと、また、家庭での日常のやりとりから思いついたことなどを表現したもの

入賞作品数 三行詩大賞1点、金賞5点、銀賞15点、
銅賞25点 計46点

作品集：入賞作品が掲載された作品集を発行予定です。また、入賞作品は市ホームページで公開するとともに、市内コミュニティセンターを会場に巡回展を行います。

新規性など

昨年度までは、市教育振興運動推進大会の中で、児童生徒表彰を行っておりましたが、同大会が無くなつたため、今年度から表彰式を催すものです。

【担当】

教育委員会事務局教育総務課総務係
係長 橋場 忍
電話 0195-74-2111（内線1362）

プレスリリース

地域おこし協力隊が活動報告会を行います

1年の活動の報告と今後の取り組みを発表

【発表の要旨】

本市で活動する地域おこし協力隊の隊員が、1年の活動内容をまとめ、参加者と課題を共有する発表会を開催します。

隊員は、地域が抱える課題などを踏まえたミッションを掲げ、地域に入り活動しています。今年度も報告会を開催し、隊員の活動内容を市民に知っていただくことで、今後の活動において、市民との交流や連携を深める機会とします。

1 主催 八幡平市

2 開催日時 3月27日(金) 午前10時から

3 会場 市役所多目的ホール棟 大ホール

4 内容

(1) 隊員（活動内容と活動年数）

- ・大垣 由騎（起業家支援：1年目）
- ・沖野 匠吾（起業家支援：1年目）
- ・赤川 竜之介（鳥獣害対策：2年目）



昨年の活動報告会の様子

おおがき ゆうき
大垣 由騎さん=大阪府出身=

商工観光課に勤務。地域企業のIT活用のためのサポート活動を軸に、地域企業と起業家のマッチング支援に取り組んでいます。

おきの しょうご
沖野 匠吾さん=大阪府出身=

商工観光課に勤務。起業家と地域企業とのマッチングのほか、市内事業者向けに、業務効率化を図るためのアプリやシステム開発に取り組んでいます。

あかがね りゅうのすけ
赤川 竜之介さん=福島県出身=

農林課に勤務。地域の方々と協力しながら、有害鳥獣による被害防止の対策を行っています。

5 その他

- ・報告会の様子は「はちまんたい通信」や市ウェブサイト等で公開する予定です。
- ・隊員の活動は、次のSNSなどでご覧になれます。



市地域おこし協力隊
(Facebook)



はちまんたい通信
(YouTube)



はちまんたい通信
(Instagram)



はちまんたい通信
(Facebook)



はちまんたい通信
(ブログ)

【担当】

市民部まちづくり推進課

課長補佐兼定住推進係長 遠藤由美子

電話 0195-74-2111 (内線 1451)

プレスリリース

「博物館でひなまつり」展を開催します

記録に残る市内のお祝い行事を紹介

【発表の要旨】

市博物館では、記録や資料に残る、市内で行われていたひなまつりの様子などを紹介します。

博物館に寄贈されたひな人形のほか、安代地区で活動している「絲の会」が制作したつるし雛や、春らしい作品も併せて展示します。

1 開催日時 2月3日（火）～3月8日（日）

午前9時～午後4時30分（入館は午後4時まで）

※休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は翌平日）

2 会場 市博物館（岩手県八幡平市町田230）

電話：0195-63-1122

3 入館料 210円（中学生以下は無料）



現代のひな人形（市博物館蔵）



明治時代のひな人形（市博物館蔵）



つるし雛（制作：絲の会）

来館者向けに

おひな様と一緒に写真を撮影できる
フォトスポットを設置しています。

【担当】

市民部文化スポーツ課生涯学習係

主任兼博物館主任兼学芸員 田中 美穂

電話 0195-74-2111（内線 1143）

(公財)いきいき岩手支援財団『いわて保健福祉基金』助成事業

共に創る！（第2弾） 障がい者スキー交流会 2026

期日 2026年3月7日(土)～8日(日)
会場 安比高原スキー場

主 催 一般社団法人岩手県障がい者スポーツ協会
講 師 公益社団法人日本プロスキー教師協会 (SIA障がい者スキー委員会)



☆申込・問合先（詳細は当協会ホームページをご覧ください）☆

（一社）岩手県障がい者スポーツ協会

〒020-0831 岩手県盛岡市三本柳8-1-3 ふれあいランド岩手内

TEL019-637-5055 FAX019-637-7626

E-mail: info@iwate-adaptive.or.jp (携帯からでもOK)

申込期限 令和8年2月24日(火)

